

平成19年3月期中間決算参考資料

1. 連結業績の推移

連結業績

（単位：百万円）

	平成18年3月期 中間実績	平成19年3月期 中間実績	前同比	平成19年3月期 通期予算	通期予算 進捗率
売上高	2,638	2,857	8.3%	5,598	51.0%
売上総利益	1,343	1,323	1.5%	2,588	51.1%
（売上総利益率）	（50.9%）	（46.3%）	-	（46.2%）	-
（販売管理費率）	（32.3%）	（33.4%）	-	（35.4%）	-
営業利益	489	368	24.7%	607	60.7%
（営業利益率）	（18.6%）	（12.9%）	-	（10.8%）	-
経常利益	528	406	23.0%	671	60.5%
当期純利益	319	242	24.1%	395	61.2%

地域別売上高 連結

（単位：百万円）

	平成18年3月期 中間実績	平成19年3月期 中間実績	前同比	平成19年3月期 通期予算	通期予算 進捗率
国内	1,683	1,732	2.9%	3,253	53.3%
北米	667	679	1.8%	1,420	47.8%
アジア・オセアニア	177	285	60.7%	609	46.9%
欧州	109	159	45.8%	315	50.6%
計	2,638	2,857	8.3%	5,598	51.0%

（注）上記区分に属する主な国 ・北米：アメリカ、カナダ ・アジア・オセアニア：台湾、香港、オーストラリア
・欧州：イギリス

研究開発費・設備投資

（単位：百万円）

	平成18年3月期 中間実績	平成19年3月期 中間実績	前同比	平成19年3月期 通期予算
研究開発費	177	242	37.2%	449
設備投資額	89	81	9.5%	498
減価償却実施額	45	61	35.0%	167

その他

	平成18年3月期 中間実績	平成19年3月期 中間実績	前同比	平成19年3月期 通期予算
為替レート（1US\$）	109.49円（平均）	115.36円（平均）	-	105.00円（期末）
為替レート（1£）	198.15円（平均）	213.46円（平均）	-	197.00円（期末）
従業員数（期末）	151名	155名	2.6%	-
臨時従業員数（平均）	101名	107名	5.9%	-

2 . 連結業績の概要

前年同期比で売上高が 8.3% 増、営業利益で 24.7% 減、経常利益で 23.0% 減、中間純利益で 24.1% 減の増収減益となりました。なお、詳細につきましては決算短信資料をご参照ください。

売上高について

前年同期比 8.3% の増加。

その主な要因は、国内市場に投入した新製品が好調であったとともに、アジア・オセアニア地域における O E M 受注が堅調に推移したこと、また欧州の英国現地子会社が英国内で概ね確立した営業基盤が奏功してきたこと等によります。一方、北米においては、新製品の発売時期の遅延およびバックオーダーの発生等により売上はほぼ横ばいに留まりましたが、全体では増収となりました。

売上総利益率について

前年同期比 4.6 ポイントの減少。

その主な要因は、販売単価の低下、および原油価格高騰に伴う一部原材料価格の上昇、ならびに全体的な雇用環境の改善を背景とした労務費の上昇等によるものであります。

営業利益率について

前年同期比 5.7 ポイントの減少。

その主な要因は、売上総利益率の減少要因と合わせ、今期において特に重要施策として推進しております製品競争力強化のための研究開発費の増加によるものであります。

為替の影響

当中間期は、円安ドル高により 14 百万円を営業外収益に計上しております。

【注意事項】

本資料は発表済の決算内容や業績予想について説明するものであり、今後の業績は前提の変化により予想と異なる可能性があります。

お問合せ先

株式会社ティン 管理課（I R 担当）

T E L 0 4 5 (8 1 0) 5 5 1 1